平成 28 年度事務事業評価表(一般用) *** ********															
	務事第	_ k	人 健 唐 教 夸 s	主						担 —	<mark>課コード</mark> 東づくり支き		04-2	991-1813	
(081207 成人健康教育事業 開始年度 昭和58 年度				終了年度					部	G				
	事業	の種別		自治事務 法定受託事務			程 年度 <mark>課 グル-フ</mark> 健康づくり第2G 								
事	分野	別計画·指	計高齢者福	高齢者福祉計画、健康日本21所沢市計画、所沢市食育推進計画					11335		健康増進				
業	関連・類似事業 健康相談事業、														
の	総百	計画の体系	草健康	章 健康·福祉 節 保健·医療				一方針 地域保健対策の推進							
概要		開始の背景	平成20年	老人保健法の施行(昭和57年8月)に伴い、昭和58年度から実施。 平成20年度の医療制度改正に伴い、老人保健法は廃止され、平成20年度以降、健康増進法に基づき実施することとなった。											
	目的(どのような効果を目指して実施しているのか、具体的に) 市民一人ひとりが心身の健康についての自覚を高め、かつ健康の保持・増進及び疾病予防に関する知識の普及啓発を図ることで、健康寿命を延伸することを目													ることを目	
	的とし、栄養及び歯科を含めた各種健康教室等を実施する。						1					1			
事		. (対象としている 最以上65歳未満	,				対象数	単位		26 年度		118,861	人	
業			:内容及び実施							半成	27 年度		118,317	人	
内容	教室、成人衛科健康教室、歯周病予防教室等):護話や実習、実技等を通して、生活習慣病予防や健康づくりについて学ぶ機会とする。市民健康大学に														
経費		会計種別	一般	会計	平成 26 年度 (千円)		-	平成	27 ²	年度	(千円)		28 年度	(千円)	
	決	予算現額 決 算 (見込み含む)					10,743				10,105 9,781	1		11,410	
		(非常勤特別職員) (臨時的任用職員)							人) (2.45 人)		「財源内訳」について		
	正規職員人件費			2.90 人 25,291		3.1	5人		27,279	の内部	8年度のみ、当 Rとなっていま ^っ				
	_	事業費合計 財 一般財源			35,399						37,060			11,410	
	源屋頂		11/35				34 549 1				36 095	1			
			送出金			•	34,549 510				36,095 537	ļ		11,410	
	1	源 国・県支)		,								11,410	
	1	内 国 宗	(目名	Iį	負目説明	510	単位		Н	537		H28見込み	将来目標	
		内との他の	項各種健康教育	育参加者	延べ参加者数		510	Д		Н	537 428 26 2,456	H 27 2,544	2,700	将来目標 3,000	
実績		内 国 宗	項	育参加者			510			Н	537 428	H 27	2,700	将来目標	
		内との他の	項 各種健康教育 各種講演会参	育参加者 参加者	延べ参加者数延べ参加者数	頁目説明	510	Д Д			537 428 26 2,456 262	H 27 2,544 238	2,700 250	将来目標 3,000 300	
		内との他の	項 各種健康教育 各種講演会参	育参加者 参加者 目名	延べ参加者数 延べ参加者数	頁目説明	510 340	Д	目標値		537 428 26 2,456	H 27 2,544	2,700	将来目標 3,000	
	活動	内との他の	項 各種健康教育 各種講演会参	育参加者 参加者 目名 命(65歳に達し	延べ参加者数 延べ参加者数 が参加者数 がある。 がる。 が	真目説明 真目説明 総合ソフトによ れているため、	510 340 340 1)算出。	Д Д	目標値実績		537 428 26 2,456 262	H 27 2,544 238	2,700 250 H28目標値 18	将来目標 3,000 300 将来目標 18	
績	活動	内訳 その他(項 各種健康教育 各種講演会参 「項 65歳健康寿育 たたが期間」	育参加者 参加者 目名 命(65歳に達し 隻2以上になる	延べ参加者数 延べ参加者数 が	夏目説明 夏目説明 総合ソフトによれているため、 とする。	510 340 340 り算出。 男性の	人人			537 428 26 2,456 262 282 18	H 27 2,544 238 H 27	2,700 250 H28目標値 18 「実績」 拡大図る	将来目標 3,000 300 将来目標 18 □ 縮小図る 6かを	
績	活動	内訳をおいては、「大学の他」を表現しています。 「大学の他」を表現しています。 「大学の他」を表現しています。」 「大学の他」を表現していまり。」 「大学の他」を表現していまり。」 「大学の他」を表現していまり。」 「大学の他」を表現していまり。」 「大学の他」を表現り、「大学の他」を表現していまり、「大学の他」を表現していまり、「大学の人」を表現していまり、「大学の人」を表現していまり、「大学の人」を表現していまり、「大学の人」を表現していまり、「大学の人」を表現していまり、「大学の人」を表現していまり、「大学の人」を表現していまり、「大学の人」を表現していまり、「大学の人」を表現していまり、「大学の人」を表現り、「大学の人」を表現していまり、「大学の人」を表現り、「大学の人」を表現していまり、「大学の人」を表現り、「大学の人生のいまり、「大学の人」を表現り、「大学の人」を表現り、「大学の人」を表現り、「大学の人」を表現り、「大学の人生の人生のいまり、「大学の人生の人生のいまり、「大学の人生のいまり、「大学の人生のいまり、「大学の人生のいまり、「大学の人生のいまり、「大学の人生のいまり、「大学の人生のいまり、「大学の人生のいまり、「大学の人生のいまり、「大学の人生のいまり、「大学の人生のいまり、「大学の人生のいまり、「大学の人生のいまり、「大学の人生のいまり、「大学の人生のいまり、「大学の人生のいまり、「大学の人生のいまり、「大学の人生のいまり、「大学の人生のいまり、「ちまり、「大学の人生のいまり、「大学の人生のいまり、「大学の人生のいまり、「大学の人生のも、「大学の人生のも、「大学の人生の、「ちまり、「大学の人生のも、「大学の人生のいまり、「大学の人生のいまり、「も、「大学の人生のも、「も、「も、「も、「も、「も、「も、	項 各種健康教育 各種講演会参 「項 65歳健康寿育だ人が要介記までの期間」	育参加者 参加者 目名 命(65歳に達し 食2以上になる け目標に近づし	延べ参加者数 延べ参加者数 延べ参加者数 リカス 単原 は は 関 要 が 関 要 が で お に 関 乗 指 標 関 乗 寿 命 を 指 標	質目説明 質目説明 総合ソフトによれているため、 とする。 として示している	510 340 り算出。 男性の	人 人 単位 年	実績達成率	Н	537 428 26 2,456 262 262 18 18	H 27 2,544 238 H 27 18 18	2,700 250 250 H28目標値 18 ビ 拡大図る どち	将来目標 3,000 300 将来目標 18 「実績」 縮小図る らかを てください	
績	活動・大阪・大阪・大阪・大阪・大阪・大阪・大阪・大阪・大阪・大阪・大阪・大阪・大阪・	内訳 字の他() 字類 での他() 字類 での他() 字類 での他() での他() では、 このでは、 こ	項 各種健康教育 各種講演会	写参加者 日名 合	延べ参加者数 延べ参加者数 延べ参加者数 が参加者数 がある。 はいるかを達成率 はいるかを達成率 はいるかを達成率 はいるかを達成率 はいるがを達成率 はいるがを達成率 はいるがを達成率 はいるがを達成率 はいるがを達成率 はいるがを達成率 はいるがを達成率 はいるがを達成率 はいるがある。	員目説明 員目説明 総合ソフトによれているため、とする。 として示している して記載してくたったり、その後の自	510 340 リ算出。 男性の ます ごさい) 主的な活 康づくりに	人 人 単位 年 % 成果目標で慣の確立	実績 達成率 2)平成27年 は達成してU	H 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	537 428 26 2,456 262 28 18 18 100 2指標の目 動実績も外別	H 27 2,544 238 H 27 18 18 100 目標値が未 ほぼ維持し	2,700 250 H28目標値 18 ☑ 拡大図る どち チェックし	将来目標 3,000 300 将来目標 18 □ 縮小図る らかを てください 分析 切な生活習	
	活動が果標はは、調は、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般で	内訳 字の他() 字類 での他() 字類 での他() 字類 での他() での他() では、 このでは、 こ	項 各種健康教育 各種講演会参 各種講演会参 65歳健康寿介的 までの期間) どれだけ を使いている健康を表している。 を使立ったでいる。 を使立ったでである健康情報を でいる。 を使立ったでいた。 を使うでは、 を使うでは、 を使うでは、 を使うでは、 を使うでは、 を使うでは、 を使うでは、 を使うでは、 を使うでは、 を使うでは、 を使うでは、 を使うでは、 を使うでは、 を使うでは、 を使うでは、 を使うでは、 を使うでは、 を使うでは、 をできた。 とできた。 をできた。 とできた。 をときた。 とできた。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。	写参加者 日名 合	延べ参加者数 延べ参加者数 延べ参加者数 延べ参加者数 延べ参加者数 延べ参加者数 「中央のは、中央のをでは、中央のは、中央のは、中央のは、中央のは、中央のは、中央のは、中央のは、中央の	頁目説明 同目説明 総合ソフトによれているため、として示している。 として示している。 いて記載してくだったり、その後の健康のでは、このも分の人材に対してくない。	510 340 リ算性の ます ささい) 主的な活 原た。 理由	人 人 単位 年 % (2 標立目 現の将、のを延し、 5 長寿して、 5 長って、 5 もって、 5 もって、 5 もって、 5 もって、 5 もって、 5 もって、 5 もって、 5 もって、 5 もって、 5 もって、 5 もって、 5 もって、 5 もって、 5 もって、 5 もって、 5 もって、 5 もって 5 も ち 5 も ち も ち も も も も も も も も も も も も も	実績 達成率 2)平成27年 はこより、ここでは、近づく 様の保持・増するために	H H I F B 成果 バラウン できない できない できない できない できない できない できない はんこう はんこう はんこう はんこう はんしょう はんしょく はんしょく はんしょく はんしょ はんしょく はんしょ	537 428 26 2,456 262 262 26 18 18 100 計算標の目 動果が期待 たい。 表演予防にある 事業である。	H 27 2,544 238 H 27 18 18 100 I標値が未 ほぼ維持し 関する知識 る。しかし、 類する知識 る。しかし、 類	2,700 250 250 H28目標値 18 「実績」 が大図る とち チェックし 達成の理由・	将来目標 3,000 300 300 将来目標 18 実/編図る らかを てください 分析 切な生活習 口者を増や	
	活動の大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大	内部 実績 その他() では、	項	写参加者 目名 命(65歳に達しる は に に なる は に に なる は に に なる は に に なる は た 点 (改 善内 は た 点 (改 善内 は た 点 (改 事体 は る) でない。 ま 楽運営を心掛け な ない。 な ま 楽運業を 心掛け な ない。 な ま 楽運業を 心 掛け 本 ない。 な ない。 な ま 楽運業を かった。 な ま 楽業実施方 (複数選択・ な ない。 ないないないないないないないないないないないないないないないないないない	延べ参加者数 延べ参加者数 延べ参加者数 延べ参加者数 延べ参加者数 が表現の情報を指標 「こいるかを達成率 「ないるかを達成率 「ないるからないるからない。」 「ないるからないるからないるからないるからないるからないるからないるからないるから	真目説明 真目説明 総合いる。 として示している。 として示している。 ここ記載してくた。 かたり、てて自かってもののの健れ のはのののの健れ のはののののは、でののは、でのののである。 は現れ、「」、現維持	510 340 り男性の ます さい) 主動のなどのに 理由 で表現した。	人 人 単位 年 % (2 標立目 開発 民寿開 民 民寿 関係 民 の の の を て を の 健 延 は 図 健 健 延 は 図 健 原 に 図 健 原 に 図 健 原 に 図 健 原 に の 健 寿	実績 達成率 2) 平成27年 はこよに でいる にしまい しんしん でいる にしまい はいまい はいまい はいまい はいまい はいまい はいまい はいまい は	H H I I I I I I I I I I I I I I I I I I	537 428 26 2,456 262 26 18 18 100 26 18 18 100 26 18 18 100 26 18 18 18 100 26 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18	H 27 2,544 238 H 27 18 18 100 Reidが未 はぼ維持しまされる若しい効りでも高い効りでも高い効りがに関するるものできます。	2,700 250 250 H28目標値 18 「実績」 拡大図る ジェックし、 達成の理由・ しているが、適か できたいことが、適か の普及答案を図 実施方法や回数	将来目標 3,000 300 300 300 300 将来目標 18 実績」る がをでください 分析 切な生増や 切な生増や は、対要なとで、はなど のが要な改善 のが要なで、このが要なで、このが要なで、こので、こので、こので、こので、こので、こので、こので、こので、こので、この	
人類 一 	活 成 目 受動埼取実 評価 市変事ねよる会 (講に玉り経方)	内訳 実	項	写参加者 日名 (65歳上に近きなる) は「はなる」 (65歳上に近きなる。 10歳上に近きなる。 10歳上に近きない。	延べ参加者数 延べ参加者数 延べ参加者数 延べ参加者数 場別健康第二を連続を達成率 「おりりをでは、一のでは、一のでは、一のでは、一のでは、一のでは、一のでは、一のでは、一の	国目説明 目説明 によいる。 として記載の名ののは によいる。 として記載の名の分を によいる。 にない。 にないる。 にない。	510 340 340 340	人 人 人 人 単 年 % (標立目 (展示関本 (展示関本 (展示 (((実績 達成 率 27年 はこ標 原の音楽でが地域に使実を高いている。 はこ標 のなる でいる はいい はい	H	537 428 26 2456 262 26 18 18 18 100 26 262 26 18 18 100 26 26 26 26 26 26 26	H 27 2,544 238 H 27 18 18 100 I標値が未 Iほばれるおいい対 すった。の発要直でもしたのの発要直であるでもいているできるである。 I はいがりますがあるでもいているできる。 I はいがりますがあるでもいているできる。 I はいがりますがあるできる。 I はいがりますがあるできる。 I はいがりますがある。 I はいがりままがある。 I はいがりままがままがままがままがままがままがままがままがままがままがままがままがまま	2,700 250 250 18 18 「実績」 拡大図る ジェックし 達成の理由・ しているが、参加 で高いであるが、参加 の普及と等を図 表にあるが、参加 のものであるが、からのものであるが、からのでは、からのでは、のものでは、のものでは、からのでは、のものでは、のものでは、のものでは、のものでは、のものでは、のものでは、のもので	将来目標 3,000 300 300 300 300 300 300 300 300 3	
	活 成 目 受動埼取実 評価 市変事ねよる会通 まに見継が 評価 民容業らうまご易じ	内訳 実	項	写参加者 日名 (65歳上に近きなる) は「はなる」 (65歳上に近きなる。 10歳上に近きなる。 10歳上に近きない。	延べ参加者数 延べ参加者数 延べ参加者数 延べ参加者数 場別健康第二を連続を達成率 「おりりをでは、一のでは、一のでは、一のでは、一のでは、一のでは、一のでは、一のでは、一の	国目説明 目説明 によいる。 として記載の名ののは によいる。 として記載の名の分を によいる。 にない。 にないる。 にない。	510 340 リ男 ま さい) 活 に 理由 信 及つ事ン委 に 及つ事ン委 に なん で は で で で で で で で で で で で で で で で で で	人 人 人 人 単 年 % (2 原東関本 大 原の将 へのをして へのをして へのをいて 原の場合 株 で で のをして へ のをして な のをして な のをして な のをして な のをして な のと言さ まのと言さ のと言さ な のと言さ まのと言さ のと言さ まのと言さ のと言さ まのと言さ のとこっと まのと のをして な のをして な <t< th=""><th>実績</th><th>H</th><th> 537 428 26 2456 262 26 18 18 18 100 26 262 26 18 18 100 26 26 26 26 26 26 26 </th><th>H 27 2,544 238 H 27 18 18 100 I標値が未 Iほばれるおいい対 すった。の発要直でもしたのの発要直であるでもいているできるである。 I はいがりますがあるでもいているできる。 I はいがりますがあるでもいているできる。 I はいがりますがあるできる。 I はいがりますがあるできる。 I はいがりますがある。 I はいがりままがある。 I はいがりままがままがままがままがままがままがままがままがままがままがままがままがまま</th><th>2,700 250 250 250 250 250 250 250 250 250 2</th><th>将来目標 3,000 300 300 300 300 300 300 300 300 3</th></t<>	実績	H	537 428 26 2456 262 26 18 18 18 100 26 262 26 18 18 100 26 26 26 26 26 26 26	H 27 2,544 238 H 27 18 18 100 I標値が未 Iほばれるおいい対 すった。の発要直でもしたのの発要直であるでもいているできるである。 I はいがりますがあるでもいているできる。 I はいがりますがあるでもいているできる。 I はいがりますがあるできる。 I はいがりますがあるできる。 I はいがりますがある。 I はいがりままがある。 I はいがりままがままがままがままがままがままがままがままがままがままがままがままがまま	2,700 250 250 250 250 250 250 250 250 250 2	将来目標 3,000 300 300 300 300 300 300 300 300 3	
人類 一 	活 成 目 受動埼取実 評価 市変事ねよる会通 帯に玉り施 民容業らうき 湯り	内訳 実績 標	項	写参加者 日名 (65歳上に近きなる) は「はなる」 (65歳上に近きなる。 10歳上に近きなる。 10歳上に近きない。	延べ参加者数 延べ参加者数 延べ参加者数 延べ参加者数 延べ参加者数 延べ参加者数 がおります。 「中央のでは、中、中のでは、中のでは、中のでは、中のでは、中のでは、中のでは、中のでは	頁目説明 記録 日説明 日説明 日説明 日説 日説明 日説 日記 日記 日記 日記 日記 日記 日記	510 340 340 340	人 人 人 人 単 年 % (2 原東関本 大 原の将 へのをして へのをして へのをいて 原の場合 株 で で のをして へ のをして な のをして な のをして な のをして な のをして な のと言さ まのと言さ のと言さ な のと言さ まのと言さ のと言さ まのと言さ のと言さ まのと言さ のとこっと まのと のをして な のをして な <t< th=""><th>実績</th><th>H</th><th> 537 428 26 2,456 262 26 18 18 18 18 100 18 18 1</th><th>H 27 2,544 238 H 27 18 18 100 R 値が未 ほだれるがいいすってもの発変しまっているできるの発の見要実出 の方 るのきに変しまっているできるできるのの関連をいっているできるできる。 の方 なのを要しまのの関連をいっているできるできる。 の方 なのをできるできるできるできるできる。 の方 ないでは、</th><th>2,700 250 250 250 250 250 250 250 250 250 2</th><th>将来目標 3,000 300 300 300 300 300 300 4</th></t<>	実績	H	537 428 26 2,456 262 26 18 18 18 18 100 18 18 1	H 27 2,544 238 H 27 18 18 100 R 値が未 ほだれるがいいすってもの発変しまっているできるの発の見要実出 の方 るのきに変しまっているできるできるのの関連をいっているできるできる。 の方 なのを要しまのの関連をいっているできるできる。 の方 なのをできるできるできるできるできる。 の方 ないでは、	2,700 250 250 250 250 250 250 250 250 250 2	将来目標 3,000 300 300 300 300 300 300 4	